東柏ケ谷小学校　グランドデザイン①　（令和5年度～令和7年度）

※赤文字は令和６年度見直しによる

学校経営の基本

「こころ」をひろげ、未来に生きる力を育む

スローガン①　50周年 スローガン

笑顔あふれる明るい学校

めざす学校の姿

- ●やさしさいっぱい、笑顔いっぱいの学校
- ●人と人がつながり、心通い合う学校
- ●安心・安全で居心地のよい学校
- ●地域から愛され、信頼される「みんなの学校」

スローガン②

やさしいこころをひろげよう

スローガン③

地域に愛着を持ち、主体的に行動できる児童

育てたい子どもの姿

- ●いきいきと活動に取り組む子
- ●学びの楽しさを見いだす子
- ●友だちのよさを認め、関わる子
- ●学校や友だちに貢献できる子

やる気　本気　根気　思いやり

自己肯定感　主体的な学び　多様性の尊重　生きて働く力

支える教師の姿

- ●子どもを愛し、自覚と自律心を高める教師
- ●学び・育ちに情熱を持って向き合える教師
- ●思いに寄り添い、一人ひとりを大切にする教師
- ●豊かさをもち、信頼される教師

学び続ける　組織への貢献　メンターケア　OJT

重点となる取組

A 特色ある学校づくり（教育課程・地域連携）★生きる力

- ●魅力ある教育課程の編成
- ●社会に開かれた教育課程（カリキュラムマネジメント）
- ●コミュニティ・スクールの充実（CSルームの活用）
- ●50周年事業の推進（メモリアルコーナー等）

【手立て】

◎持続可能な教育課程の編成
- ・社会状況の変化への対応
- ・9年間を見据えた学びの連続性

◎地域学校協働活動の推進
- ・「みんなの学校」構想　・キャリア教育の推進
- ・中学校区におけるコミスク推進

B 校内研究・研修（道徳教育・授業改善・ICT）★まなび

- ●学力向上と学び方の改善
- ●確かな指導力と授業改善（校内研究2年目　国語科を通して）
- ●個別最適な学びと協働的な学びの融合

【手立て】

◎道徳教育の推進

◎校内研究への挑戦
- ・確かな知識・技能の習得（語り合いを通して）
- ・学び合い活動の充実（協働的な学び）

◎チームGIGA編成
- ・ICTの効果的な活用（タブレット：授業支援ソフトの活用）
- ・教育の情報化（個別最適な学び）

C 児童理解・支援教育（学級経営・登校支援）★こころ

- ●多様性尊重と包摂性　●豊かな人間性と他者意識
- ●自己実現に向けた自尊感情の保持
- ●誰ひとりも取りこぼさない学びの場
- ●子ども活動の充実
- ●人権尊重教育

【手立て】

◎学級経営マネージメント研究
- ・自己有用感・効力感向上への取組
- ・人間関係づくり（YPを基盤として）

◎支援教育の充実
- ・えびなっこ支援シート活用
- ・インクルーシブ教育推進（校内の取り組みの共有化）

◎ひとりひとりにあわせた学びの場づくり（居場所・学び支援）
- ・リソースルーム設置と運用（誰ひとりとりこぼさない仕組）
- ・ひとりひとりにあわせた学びの場・学び方

D 健康・安全・体育（安全衛生・健康教育）★いのち・からだ

- ●健康課題とメンタルヘルス（こころ）への対応
- ●居心地よい学校環境整備
- ●安全教育（防犯・防災・災害）の充実

【手立て】

◎衛生環境面と健康的な学校生活
- ・ガイドライン変更に準拠した学校生活

◎こころとからだづくりと健康教育
- ・基本的な生活習慣の見直し
- ・居心地のよい学校づくり
- ・心と体の健康教育

◎安全教育の充実（防災教育の充実）

◎健康教育の充実（学校体育含：冠事業としての運動会）

◎食育推進

学校経営への願い

- ●チーム学校
- ○全教職員が、一丸となり、よりよい学校づくりに参画
- ○ひとりひとりに寄り添い、丁寧な対応、必要な指導、適切な支援
- ○子どもを主役に、満足感・達成感のある学校教育活動の演出
- ○将来を見据えた、学び・育ちの風景づくり（環境調整）

チーム学校　こども支援　保護者支援　誇れる学校　開かれた学校